

7-4 建設コンサルタントビジョン 2025検討委員会

1. 委員会の概要

令和5年6月21日に開催された常任理事会において、建設コンサルタンツ協会の次期ビジョン策定へ向けた検討委員会の設置が提案され、承認された。委員会の概要は次のとおりである。

- (1) 委員会名称：建設コンサルタントビジョン
2025 検討委員会（略称：ビジョン 2025 委員会）
- (2) 体制（委員会メンバー）：委員 28 名、事務局 3 名
- (3) 策定期限：令和7年度
- (4) 検討期間：令和5～6年度の2年間

2. 主な活動の記録

- (1) 委員会開催
令和6年6月～令和7年5月の期間に11回開催
- (2) 活動経緯
 - a) 令和6年7月17日：運営会議でビジョン原稿案の報告・意見照会
 - b) 令和6年10月23日：理事会でビジョン原稿案の報告
 - c) 令和7年1月22日：常任理事会でビジョン原稿二次案の報告・意見照会
 - d) 令和7年4月16日：常任理事会でビジョン原稿最終案の報告
 - e) 令和7年4月23日：理事会でビジョン原稿最終案の報告
- (3) 活動の成果

令和7年5月に「建設コンサルタントビジョン 2025 ～オープンイノベーションで持続可能な未来を創る～」を策定した。ビジョンの目次は次のとおりである。

建設コンサルタントビジョン 2025
はじめに
第1章 社会資本を取り巻く環境の未来予想

1.1 社会資本を取り巻く環境の現状

1.2 社会経済の未来予想図

第2章 未来の社会資本のあり方

2.1 変わりゆく社会のニーズ

2.2 未来の社会資本の方向性

2.3 インフラの未来をささえる法制度

第3章 建設コンサルタントの役割の多様化

3.1 多様な契約形態を通じた役割の発揮

3.2 事業主体として新たな事業を開拓

3.3 我が国の技術を活かして世界の課題解決にあたる役割

第4章 建設コンサルタントのイノベーション

4.1 多様な役割を発揮するための人材確保・育成戦略

4.2 技術革新で未来をつくる

4.3 社会資本の品質確保と生産性向上

4.4 建設コンサルタントの未来志向経営

4.5 オープンイノベーションによる事業領域の拡大

4.6 建設コンサルタントの地位の魅力の向上への挑戦

4.7 建設コンサルタンツ協会の組織、活動等の改革

第5章 イノベーションロードマップ

5.1 ビジョン 2025 の目標と取組

5.2 目標達成までのロードマップ

3. 次年度の活動について

本委員会は令和7年5月に解散とする。

(建設コンサルタントビジョン

2025検討委員会委員長 天野 光歩)